

タンネウシ



1月号

タンネウシはアイヌ語で「長い・木の・群生しているところ」。博物館付近の地名です

新年あけましておめでとうございます。
本年もよろしくお願いいたします。

ロビー展

「写真展 斜里平野」

当館の非常勤学芸員であり、「景観ハンター」を自称する村田良介さんの写真展です。「天に続く道」をはじめとする斜里平野の絶景を写真で紹介합니다。今回のテーマは「ドローンに負けない写真を撮れるか・・・」とのこと。斜里岳や海別岳からの写真も交えて畑や防風林が作りだす斜里平野の魅力をご覧ください▶会期：～令和5年1月29日(日)▶会場：交流記念館ホール▶観覧料：無料



写真「大地のめぐみ」

収蔵資料展示

冬の履き物「雪下駄」

ゴム製の長靴が普及する以前の明治中期～昭和初期にかけて、北海道では冬の履物として下駄、雪駄、爪甲、深靴などが使用されていました。今回は冬の履物の中から「雪下駄」を紹介します。雪下駄は女性が主に晴れ着の際に履いたものです。おしゃれで工夫の凝らされた冬の履物をぜひご覧ください▶会期：令和5年1月4日(水)～31日(火)▶場所：博物館本館受付前▶観覧料：無料

博物館講座 「冬の星座観察会」

冬の星座は明るい星が多く、7つもの1等星が輝いています。またオリオン座大星雲、プレアデス星団(すばる)、西の空にはアンドロメダ大星雲や木星など有名な星雲・星団も多く見られます。冬の天体を望遠鏡で観察してみましょう▶日時：令和5年1月13日(金)18:30～19:30※悪天候の場合は14日(土)、15日(日)に順延▶場所：博物館前庭、天体ドーム室▶講師：合地学芸員▶定員：20名、要申し込み▶参加費：無料※小中学生は送迎をお願いします。上記時間のうち途中参加、退場は自由です。



協会バスツアー 2023のお知らせ

協会バスツアーを開催します。行き先は鶴居村・伊藤タンチョウサンクチュアリです。協会会員とそのご家族限定のバスツアーとなります。詳しくは添付チラシをご覧ください▶日時：1月29日(日)7:50博物館集合15:30解散予定※吹雪など交通に支障がある場合は中止します▶定員：30名、要申し込み▶参加費：協会会員無料▶申し込み締切：1月22日(日)17:00まで



講演会レポート

「研究から見えてきた

知床のヒグマの暮らし」

11月26日(土)に、博物館特別講演会「研究から見えてきた知床のヒグマの暮らし」を開催しました。中高生にも聞いてほしいという講師の希望もあり土曜日の午後の開催となりましたが、50名を超える方の来場がありました。ヒグマのお食事事情と肥満状態や行動的で繁殖能力の高いオスのモチモチ行動など滅多に聞くことのできない楽しい講演に会場はくぎづけでした。残念ながら中高生の聴衆は少なかったものの、臆せず矢継ぎ早に質問を投げかける少年をはじめ、多くの方からたくさんの質問があり、ヒグマと人間が共存する斜里での関心の高さを感じさせられました。



講演会の様子

休館日 ～1月3日(火)の年始、
1月9日(月・祝)、10日(火)、
16日(月)、23日(月)、30日(月)